

故障時でも応急的に運転を可能にする

小型おにぎり機 SSG-700

第1版

H15. 10. 4

非常モード






(1) 非常モードとは

近接センサ、光電センサ、リミットスイッチ等が故障したときの応急運転として非常モードがあります。

非常モードを設定しても安全優先のため電源を切ると非常モードを解除します。

※あくまでも応急的な運転方法の為、期待した性能を満たさない場合があります。

- ①下記表を見ながら各非常モードに対応したスイッチを押しながら電源をいれます。
- ②10秒後に”HJ0*”が表示されるまでスイッチを押し続けます。
- ③スイッチから手を離すと設定終了。非常モード番号と生産個数を交互に表示します。

非常モード表示	内容	押し方
HJ01	飯センサの故障対応です。 通常、ホグシは停止していますが、運転中に運転スイッチを押している間だけホグシが動きます。	 + 
HJ02	飯だし近接の故障対応です 運転中に運転スイッチを押すと、機械が動き始めます ※飯型を奥まで押込んで運転スイッチを押して下さい	 + 
HJ04	取出し近接の故障対応です。 取出し近接の代わりにパラメータPA26で設定された移動量だけ取出しモータを駆動させ位置出しをします。 (取出し位置調整はパラメータモードのPA26で行います。)	 + 